

福島ロータリークラブ会報

vol. 6
2017.8.24 thu

Rotary


ロータリー
変化をもたらす

TODAY'S PROGRAM

2017-18 RI 会長 イアン H.S. ライズリー

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

IAC 年次大会・青少年奉仕委員会セミナー報告

箱岩 偉 会員

地区運営戦略計画立案セミナー報告

右近 八郎 会員

会長あいさつ



2017-18 年度会長 森岡 幸江

先週行われた分区分長幹事会のご報告をいたします。

初めに、酒井PGよりこの度の平井ガバナーエレクト選出にかかる経緯の説明がありました。当クラブは阿久津PGより、すでに伺っておりましたが、他クラブの方は初めて聞くことであり、酒井PGが各分区分に説明を行っています。

ガバナーエレクトを輩出すべく会津分区分が諸般の事情により、出来なくなり、それはひとえに諮問委員会の不手際と謝罪がありました。5月の地区・研修協議会にて、このまま決まらないなら、PGの中から選出するという報告がありましたが、それは諮問委員会の総意ではなかったこと。その後、芳賀ガバナーディジクネット並びに福島中央クラブに1年前倒しを依頼しましたが、かなわず、また、分区分にこだわらずガバナーを公募したらどうかという意見が出され、実際にやっても良いという方が複数いらしたそうですが、日程的に無理と判断され、地区を熟知している平井氏が選出されたそうです。

一つには、現在PGの平均年齢が83歳であり、若い方をお願いしたかった。全国的にみても会員数の多い第2530地区なのに、RIの役員等がない、これから大きく活躍してくれる年代の方を、というご意見でした。又、ガバナーは分区分の輪番で輩出するというルールが今回守られなかった訳ですが、今後はそのようなことのないように努めたいというお話でした。

次に平井ガバナーエレクトより、次年度に向けてのスケジュールの提示がありました。地区全体で支えるというスタンスですので、当クラブにも協力要請が来ております。本日、例会後打合せを行い、9月理事会にかけた後、皆様にはご説明いたします。

例会次第

開会点鐘

森岡幸江 会長

ロータリーソング

「それでこそロータリー」

ソングリーダー

菅野 晋 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

会長あいさつ

森岡幸江 会長

分区分長幹事会報告

食事

幹事報告

相良元章 幹事

各委員会報告

●IT戦略・雑誌小委員会

*「友」8月号紹介

菅沼 裕 委員

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当

鶴丸直久 委員

◎本日のプログラム

閉会点鐘

森岡幸江 会長



二点目は、公共イメージと認知度の向上についてです。前回の例会で渡辺浩子ガバナー補佐よりご説明がありましたとおり、2018年4月7日にIMを開催します。ホストは西クラブですが、通常と異なり、分区分あがての行事となります。目的は「ロータリーは何をしている団体か」を一般の方に知ってもらうことであり、アオウゼにて活動のPRを行います。9月後半に実行委員会を組織しますので、当クラブからも委員を選出します。

三点目は、地区記念植樹ですが、10万の予算をとり、分区分で進めることとなりました。当クラブからの予算措置はありません。行政は植樹を好まないそうで、場所の選定が難しいのですが、十六沼公園や紅葉山公園を検討しています。

以上ご報告です。

IAC 年次大会・青少年奉仕委員会 セミナー報告



青少年奉仕委員会
箱岩 偉 委員長

●インターアクトクラブ年次大会について

去る8月9日(水)～10日(木)にかけて、国立青年の家としては国内3番目に古い歴史を持つ「国立磐梯青少年交流の家」において、インターアクター16校88名、顧問・引率21名、ロータリアン41名参加のもと、2017-18年度インターアクトクラブ年次大会が開催されました。

今大会のホスト校は、福島県立喜多方桐桜^{とうおう}高校インターアクトクラブ、スポンサークラブとして、喜多方RCが大会を支援致しました。

プログラム1日目は、日本大学名誉教授の中村玄正先生を講師にお迎えし、「水と環境」をテーマに猪苗代湖の水質について講演をいただきました。

アイスブレイクで参加者が打ち解けあい、体験活動ではビニール袋を使った防災炊飯について学びました。

2日目は、ボランティアガイドの皆さんにお世話になり、五色沼散策を行い、午後にはまとめとして「自然と生きる」をテーマに意見交換を致しました。

大会テーマを「自然と生きる」とし、磐梯朝日国立公園の猪苗代湖や裏磐梯の多くの湖沼群^{こしやう}など、山と湖と森の豊かな自然に囲まれた環境の中、テーマに沿ったプログラムで構成され、インターアクトクラブ年次大会は大成功のうちに終了いたしました。

●地区青少年奉仕委員会セミナーについて

去る8月20日(土)、南東北総合卸センター協組合会館において、鈴木邦典ガバナーはじめ地区役員12名、各クラブの会長・幹事・青少年奉仕委員長143名参加のもと、2017-18年度地区青少年奉仕委員会セミナーが開催されました。

鈴木ガバナーの開会点鐘・挨拶に始まり、青少年交換、

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards ロータリー青少年指導者養成プログラム)、ローターアクト、インターアクトについて、各小委員長から説明がありました。

2017-18年度は、2018年2月24日(土)～25日(日)に郡山ビューホテルにて開催予定です。

ROTEX (ローテックス) から経験談の発表があり、参加者みなが貴重な経験が出来た、今後の進路等決定に大きく寄与した事を話しておりました。

ちなみに、ROTEXとは、ロータリーとエクスチェンジからなる造語で、青少年交換を経験したOB・OGの事をさす言葉です。

ローターアクトクラブは、18歳～30歳の青年が親睦と奉仕活動を通じて、地域社会において専門知識と指導力を身につける為のクラブです。

特に社会人クラブは、自らの収入の中から年会費を収め活動しており、会場費等の支出を抑える為、コンビニのイートインコーナーで会議を開催する等、会員拡大は勿論のこと、活動費の捻出にも苦慮しているのが現状です。青少年奉仕活動の予算が極めて少ないことから、2017-18年度はロータリアン1人200円の徴収が承認されております。また同時に、地区青少年奉仕委員会メンバーは、委員会等での地区内移動費(交通費)の支給を廃止した旨報告がありました。

皆さまご承知の通り、当クラブにもIAC、RACがあり活動しておりますので、今後とも引き続きご支援をお願い致します。

地区運営戦略計画立案セミナー報告



戦略計画委員会
右近 八郎 委員長

去る2017年8月5日(土)、郡山市労働福祉会館にて、国際ロータリー第2530地区2017-18年度、地区運営戦略計画セミナーが開催され、参加しましたので報告します。

本セミナーは、地区委員会である地区運営(戦略&IT)委員会主催のセミナーであり、当日は、鈴木邦典ガバナーを始めとして、各クラブの戦略計画委員会関係委員を中

心に合計117名の参加がありました。福島ロータリークラブからは、阿久津肇PG（本セミナーのコーディネータ）、森岡幸江会長、相良元章幹事、幡研一会員、右近八郎の合計5名が参加しました。

セミナーでは、ガバナー挨拶、渡辺公平地区研修委員長挨拶、阿久津肇コーディネータ挨拶に続き、今回急遽、平井義郎ガバナーエレクト（前地区運営（戦略&IT）委員会委員長）からバトンを受けた高橋金一委員長の挨拶がありました。その後、次の3つの講義が行われました。

・クラブ戦略計画について

〔講師：高橋金一委員長（郡山西RC）〕

・実例に基づいたクラブ戦略計画の立案

〔講師：鈴木和夫氏（福島中央RC）〕

・クラブ細則改正の実例と説明

〔講師：平井義郎ガバナーエレクト（福島中央RC）〕

質疑応答の後、閉会となりました。

ロータリー戦略計画（Rotary Strategic Plan）は、近年、

国際ロータリーが推進しているもので、「ロータリーがこれからもダイナミックな組織であり続け、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針」となるものです。ロータリー戦略計画では、3つの戦略的優先項目（クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上）を掲げ、その下に16の目標を定めています。各クラブはこの目標に沿って、クラブ独自の戦略計画を策定し、今後も活気と魅力に溢れるクラブであることを求められています。

福島ロータリークラブの戦略計画委員会では、特にクラブのサポートと強化について、クラブ会員の増強に加えて、事務局機能の充実、クラブ細則の速やかな改正、地区活動への協力などを進めています。

また、社会奉仕プロジェクト提案による地区資金の活用やマスコミ関係者との協働によるイメージ向上活動なども推進する予定です。今後とも、活気と魅力に溢れるクラブであるために、会員各位の長期的なご協力をお願いします。

委員会報告



【注目記事】

●縦組み P28

日台友好親善コンサート



「ロータリーの友」8月号のご紹介

IT戦略・雑誌小委員会 菅沼 裕 委員

【注目記事】

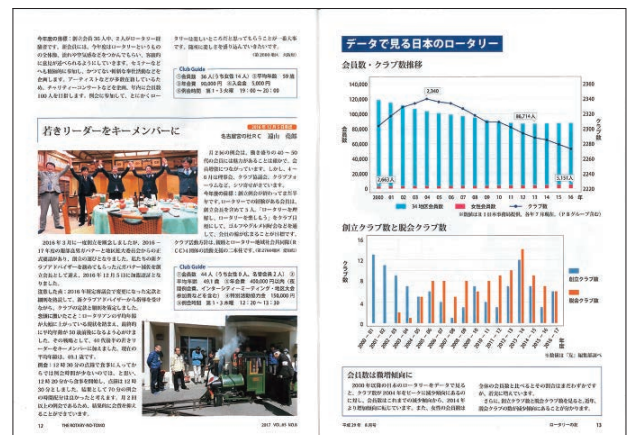
●横組み P7 ~ 13

会員増強・新クラブ結成「これまでの殻を破る」

P8では会員増強について、大宮西RC 荒井伸夫さんが**3本の矢でロータリーの魅力をPR**、P9では八戸西RCが新クラブ結成について、**日本初、衛星クラブからロータリークラブへ**と題して記事が紹介されています。

その他、**SNSを活用して交流・クラブ会員全員が新会員・クラブでニュース配信、熱を上げる・若きリーダーをキーマン**になどの記事が紹介されています。

13ページでは**データで見る日本のロータリー**と題して会員数・クラブ数推移などが図示されています。



私のひとこと

白岩康夫 会員



もう一つの桜植樹

昨年10月、91歳の私の姉が転倒して右上腕骨骨折を起こし、福島日赤病院に救急搬送された。後日手術し、経過は順調でリハビリのため大原医療センターに転院した。11月、お見舞いのため大原医療センターを訪れた際、病院入り口にある桜の木にプレートが添えられているのに気が付いた。近づいてみると何と福島ロータリーの名が書かれているではないか。古い話なので、それに当時の私は仕事にかまけてロータリー活動に熱心でなかったため、すっかり失念していた。調べてみて以下のことが分かった。

1990～1991年度佐久間有寿ガバナーはパウロ・コスタ国際ロータリー会長が強く訴えていた地球保全、自然保護を第一目標としていたので、11月1日の「ロータリー環境保全デー」に植樹するよう、地区内各クラブに3本のソメイヨシノを送った。これを当時の今井吉之会長、八子英器幹事、社会奉仕委員会の山田信一郎理事、山口宇一理事らが植樹したものである。

今年になって4月17日、大原医療センターを訪ねてみたところ桜は今を盛りと花を咲かせていた。先輩の努力が立派に実を結んでいたのである。地球保全はその温暖化防止を命題に加え、ますます重要さを増している。ロータリーとしても継続して取り組むべき課題である。



例会プログラムのご案内

8月31日(木)

12:30～ 辰巳屋

通常例会

- 地区米山奨学会委員会セミナー報告
- 江本和彦 新会員スピーチ

9月7日(木)

12:30～ 辰巳屋

クラブ協議会 通常例会

- 9月誕生祝い
- 「友」9月号紹介

9月14日(木)

12:30～ 辰巳屋

通常例会(ベテランウィーク)

- 安藤錬雄 会員
- 渡邊又夫 会員

9月21日(木)

祝日の週のため休会

9月28日(木)

12:30～ クリーンテック

職場訪問例会

例会変更のお知らせ

- 福島北RC、29日の例会は、夕涼み夜間例会となり18時よりローゼンケラーでの移動例会となっております。

その他のお知らせ

- 米山奨学金寄付、ロータリー財団寄付の受付を行っております。ご協力宜しくお願い致します。
- 8月27日、ホテル華の湯にて米山記念奨学会委員会セミナーが開催されます。クラブより田沼委員長が出席されます。
- 8月ロータリーレートは1ドル111となりますのでお知らせ致します。

ニコニコBOX 報告

本日のニコニコBOX投入額 31件 ¥62,000 累計 ¥483,000

〈報告〉 霧丸直久 委員

森岡 幸江 会長

夏の高校野球甲子園大会も終わり、季節が移り変わっていきます。IAC年次大会の報告、戦略&ITセミナーの報告、箱岩委員長、右近会員宜しくお願いします。

後藤 元章 幹事

今年8月の天候不順は、私共の太陽光発電の発電量にも大きな影響があります。

最近、雨が降ると胃が痛むのはそのせいかも知れません。

幡 研一 会員

箱岩会員、右近会員のセミナー報告、拝聴します。

後藤 忠久 会員

福島ユナイテッドFCを応援して頂き、誠に有難うございます。27日開催のチケットをお持ちしました。ご希望のある方は、お申し付け下さい。

菅沼 裕 会員

「オフィスで健康づくり」という取り組みが福島民報さん

の県関連記事の中で紹介して頂けます。28日の新聞なので、もしお時間があればご覧になって下さい。

菅野 浩之 会員

夏風邪をひいてしまいました。皆様もお気を付けください。

熊坂 仁美 会員

明日金曜、パセオ通りにて15時よりワインイベントを開催します。プレミアムフライデーですので、是非お越しください。パセオパーキング横コラポスペースCoCoです。

茂木 正志 会員

久しぶりの例会となります。本日も宜しくお願いします。

他クラブ会員より 加納武志/土屋敦雄/反後太郎/佐藤康太郎/林 隆壽/白岩康夫/茂田士郎/八子英器/江本和彦/内池 浩/信国一郎/古俣 猛/小原 敏/児玉健夫/五阿弥宏安/菅野裕一/岡田新也/増子 勉/安藤健次郎/佐藤 裕/田沼紀美子/佐藤良智/霧丸直久